



奈良県感染症情報

令和8年 第35週(8月24日～8月30日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病 警報発令中！

今週の概要

- レジオネラ症について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.92	(4.88)	↗	↗	↗	↑
2	手足口病	2.46	(2.29)	↘	↓	↘	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	1.79	(1.42)	→	↘	↗	↓
4	新型コロナウイルス感染症	1.38	(1.38)	→	→	↘	↓
5	ヘルパンギーナ	1.13	(0.88)	→	↓	↗	→

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

第35週の手足口病の定点当たり報告数は2.46と、未だ警報レベル終息基準値の「2.00」には至っておらず、引き続き警報発令中です。

奈良県のインフルエンザの定点当たり報告数は0.79と徐々に増加しています。全国では、流行期入りの目安となる「1.00」を上回る「1.76」となっており、前週第34週(1.11)から流行期入りが発表されています。また、奈良市内の小中学校において、今シーズン(2026年8月31日開始)県内初となるインフルエンザの集団発生(1週間以内に10名以上の発症)も確認されています。予防・対策については、基本的な感染症対策(換気、消毒、距離、必要な場面でのマスクの着用)を徹底してください。特に高齢者や基礎疾患のある方など、罹患すると重症化する可能性が高い方は予防接種をご検討ください。

♣ レジオネラ症について ♣

レジオネラ症とは、レジオネラ・ニューモフィラを代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症です。レジオネラ属菌は河川や湖水、温泉、土壌などの自然環境に広く生息しています。主な病型として、重症の肺炎を引き起こす「レジオネラ肺炎」と、インフルエンザに似た症状がみられ、自然に改善する「ポンティアック熱」が知られています。発生例は一年を通してみられますが、特に7～9月に多くなっています。

主な感染経路は、レジオネラ属菌に汚染されたエアロゾル(細かい霧やしぶき)の吸入です。代表的なエアロゾルの発生源は、冷却塔水、加湿器や循環式浴槽です。その他、汚染された腐葉土等の粉じんの吸入で感染した事例も報告されています。ヒトからヒトへの直接的な感染はありません。

◎ 予防対策

・お風呂

浴槽のお湯は毎日交換しましょう。お湯を長期間使用する循環式浴槽(追い焚き機能付き風呂・24時間風呂など)ではレジオネラ属菌が増殖する可能性があります。定期的にお湯の交換や清掃を行い清潔に保ちましょう。

・加湿器

加湿器は水道水などの衛生的な水を使用し、こまめに入れ替えましょう。タンクやノズルなども定期的に洗浄し、使用しないときは水を抜いて清潔に保ちましょう。

・庭仕事や農作業

庭仕事や農作業など、土ぼこりを吸い込む可能性のある作業では、マスクを着用するようにしましょう。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ／COVID-19定点数	42	11	9	9	9	4
インフルエンザ	33 (0.79)	18 (1.64)	1 (0.11)	1 (0.11)	12 (1.33)	1 (0.25)
新型コロナウイルス感染症	58 (1.38)	16 (1.45)	13 (1.44)	11 (1.22)	17 (1.89)	1 (0.25)
小児科定点数	24	6	5	6	5	2
RSウイルス感染症	16 (0.67)	6 (1.00)	5 (1.00)	2 (0.33)	3 (0.60)	
咽頭結膜熱	10 (0.42)		3 (0.60)		5 (1.00)	2 (1.00)
A群溶連菌咽頭炎	43 (1.79)	13 (2.17)	1 (0.20)	6 (1.00)	23 (4.60)	
感染性胃腸炎	118 (4.92)	16 (2.67)	27 (5.40)	15 (2.50)	57 (11.40)	3 (1.50)
水痘	2 (0.08)	1 (0.17)	1 (0.20)			
手足口病	59 (2.46)	19 (3.17)	8 (1.60)	17 (2.83)	12 (2.40)	3 (1.50)
伝染性紅斑	1 (0.04)		1 (0.20)			
突発性発しん	9 (0.38)	2 (0.33)	2 (0.40)	1 (0.17)	4 (0.80)	
ヘルパンギーナ	27 (1.13)	3 (0.50)	4 (0.80)	2 (0.33)	16 (3.20)	2 (1.00)
流行性耳下腺炎	3 (0.13)		3 (0.60)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	6 (0.60)	2 (0.67)	1 (0.33)	3 (1.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎	2 (0.33)		2 (1.00)			
マイコプラズマ肺炎						
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

令和 8 年 第 35 週 8 月 24 日 ～ 8 月 30 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市4、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症3件(奈良市1、郡山2)
4類感染症	レジオネラ症2件(郡山1、中和1)
5類感染症	

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	5	新型コロナウイルス感染症	4
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部							
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野							
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器 感染症	1090 (25.95)	193 (17.55)	200 (22.22)	318 (35.33)	308 (34.22)	71 (17.75)							
年齢別													
年齢	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
男	38	231	105	24	13	15	13	7	18	12	14	17	507
女	43	248	100	28	10	29	25	18	17	24	16	25	583

❖ 第35週のトピックス ❖

海外では生の食べ物・水にご注意ください！(厚生労働省検疫所 FORTH HP)
https://www.forth.go.jp/topics/2026/20260902_00001.html

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1		1	1	1	1		1	1	2	2			1					12	5858	
	女		1			1	2			5	2	6	1					2		1		21	5612	
新型コロナウイルス感染症	男	1		2	1	3	1	1	1	1	1			3	1	3		3	2	1	1	25	620	
	女		1	7	1			1	1	1	1			1	2	3	1	7	2	1	3	33	702	
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-								合計	累計
RSウイルス感染症	男	2	1	6	1																		10	249
	女			4	1	1																	6	214
咽頭結膜熱	男		1	1	3	1	2																8	247
	女			1	1																		2	176
A群溶連菌咽頭炎	男		1	1	3	5	6	4	3		2		1										26	1407
	女			2	1	1	3	3	3	1	1	1	1										17	967
感染性胃腸炎	男		9	23	5	5	4	4	4	4	4	1	7		2								72	2847
	女		5	7	8	2	6	4	1	4	1	3	1		4								46	2343
水痘	男												1										1	128
	女													1									1	95
手足口病	男		3	9	8	4	2	2		1			1										30	1021
	女	1	3	14	7	2	2																29	849
伝染性紅斑	男					1																	1	19
	女																							26
突発性発しん	男		2	1	1	1																	5	162
	女		1	2				1															4	149
ヘルパンギーナ	男			7	4	3	2	1		1	1												19	275
	女		3	1	3	1																	8	221
流行性耳下腺炎	男				1			1															2	20
	女																						1	18
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		合計	累計	
急性出血性結膜炎	男																						2	
	女																							
流行性角結膜炎	男								2													2	70	
	女												1		1	1					1	4	94	
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計	
細菌性髄膜炎	男																						7	
	女																						5	
無菌性髄膜炎	男										1											1	13	
	女														1						1	13		
マイコプラズマ肺炎	男																						27	
	女																						30	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						7	
	女																						3	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

R8
 R7
 R6
 過去10年平均

